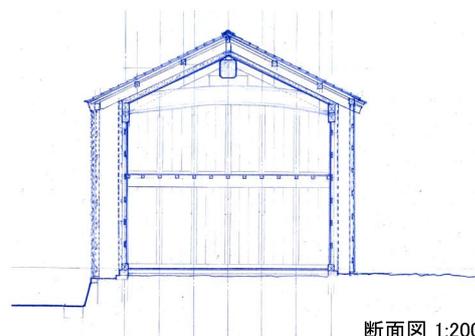


土蔵をどうぞ

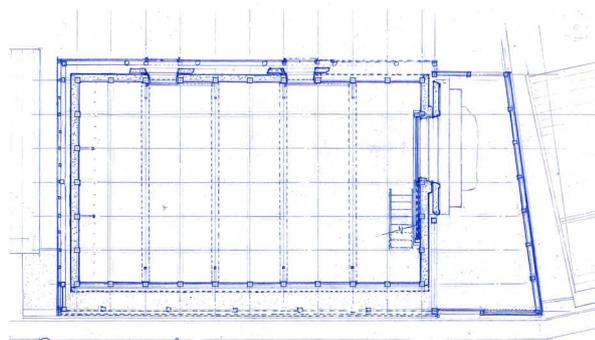
土蔵の木構造を移築して再利用していただける方を探しています。



石川県輪島市門前町黒島に建つ、築150年以上の土蔵です。黒島は、かつて北前船の船問屋と船頭・船乗りによって栄えた天領地でした。板壁に覆われた独特の木造家屋が並ぶ小さな海沿いの美しい街であり、重要伝統的建築群(重要文化財の街並み版)にも指定されています。この土蔵は、2007年3月の能登半島地震により、屋根と壁の一部がダメージを受けました。地震後、多くの建物が解体されましたが、この土蔵は再生の機会を待ち続けていました。しかし、雨漏りが進行し、昨年末、屋根や外壁の一部が崩落してしまいました。ボランティアの方々の協力のもと、崩落した土蔵壁をすぐ撤去し、仮補修をしましたが、ついに所有者も地域の方々も、現地での再生をあきらめ、このままだと、この春にも解体撤去されてしまいます。たしかに、土壁や屋根の一部が落ち、雨にぬれていた部分は傷んでいますが、それ以外の木構造はいい状態であり、チョウナで削られたアテ(能登ヒバ)の柱、大きな梁などは、現在では入手できないものです。木造建築は、傷んだ部分を継木したり、補強すれば、いくらでも再生可能です。是非、この建物を、どこかで再利用していただけないでしょうか？建坪は3間×5間の15坪で、2階も合わせれば30坪ほどで、土蔵としての再生はもちろん、より簡単に木造の倉庫として使うこともできますし、設計次第では、住宅、店舗、作業場など、様々な用途にも転用可能です。解体と移動など諸費用をご負担いただければ、建物本体の費用は特にありません。ご関心のある方、ご質問のある方は、下記まで連絡ください。



断面図 1:200



1階平面図 1:200

萩野紀一郎・萩野アトリエ 0768-26-1666 / 携帯 090-9841-8968 / e-mail kbhagino@gmail.com

